

七夕 講演会・観望会



7月5日(金) 18:00~

大阪府立大学
A12棟 サイエンスホール
(なかもずキャンパス)



講演会1 18:00~18:55

伊藤琢博

宇宙航空研究開発機構
研究開発部門

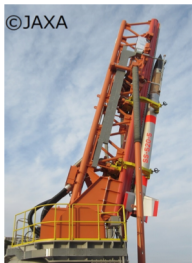
第一研究ユニット研究開発員



「超小型衛星を打ち上げる」

世界最小のロケットSS-520-5号機の開発物語」

JAXA宇宙科学研究所で観測ロケット(SS-520)をベースに開発された超小型衛星打ち上げ用のロケットSS-520-5号機は、2018年2月3日に超小型衛星の打ち上げに成功しました。世界最小ロケットとしてギネス記録にも認定されたSS-520-5号機を成功に導いた開発の物語を、経験を交えて、わかりやすく紹介します。



SS-520-5号機

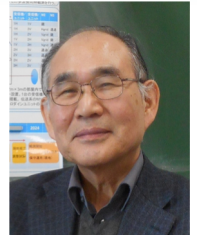


ロケット打上げの瞬間

講演会2 19:00~19:55

中井直正

関西学院大学 理工学部
物理学科 教授



「星で作られるもの、人の体を作っているもの-元素の起源」

人の体(生命体)を作っている元素の8割以上が酸素と炭素であり、微量な金属なども含んでいます。宇宙が誕生した直後にあった元素は水素とヘリウムなどの軽い元素だけでしたので、酸素や炭素などの重い元素は宇宙初期には存在しませんでした。このような人の体を作っている重元素が宇宙の中でどのようにして作られたのかを考えます。



©国立天文台

肉眼でも見ることができる
渦巻き銀河(M33)



©国立天文台

先日ブラックホールの撮像
に成功した銀河(M87)

紹介 19:55~20:05

「小型宇宙機システム研究センターで開発している
超小型衛星「ひろがり」の紹介」

大阪府立大学 小型宇宙機システム研究センター
航空宇宙工学二年 山本 隼也

4次元シアター 「2019年宇宙の旅」



A12棟サイエンスホール
20:05~

観望会 (天文部)

「木星とその衛星！」
A12棟サイエンスホール前
広場 20:05~ (雨天中止)

会場までのアクセス



・地下鉄御堂筋線
なかもず駅から徒歩13分

・南海高野線
白鷺駅から徒歩10分

主催 大阪府立大学 大学院理学系研究科 宇宙物理学研究室
大阪府立大学 宇宙科学技術センター
大阪府立大学 天文部
宇宙航空人材育成プログラム「超小型衛星開発と
アントレプレナーシップ教育を通じた宇宙システム活用人材の育成」

共催 日本天文学会、天文教育普及研究会



問い合わせ先
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1
大阪府立大学 理学系研究科
宇宙物理学研究室
TEL & FAX : 072-254-9726

全国同時七夕講演会2019